

[okazaki_131]

活動タイトル	子ども環境情報紙エコチル江別版・特別号作成協力、および、クイズラリー「ゼロカーボンの芽を探そう！」開催
実施日	2021年7月—10月末
場所	江別市内
対象数	江別市内小学校17校に配布（児童約5,900人）
内容	<p>子ども環境情報紙「エコチル」江別版・特別号の作成に、岡崎と推進員の安倍隆さんが所属するえべつ地球温暖化対策地域協議会が協力しました。</p> <p>「エコチル」は、北海道内（北海道版）の公立小学校をはじめ、東京、横浜など各地の小学校等で無料配布されている環境に特化した子ども向けの月刊フリーペーパーです。従来、江別市内の小学校には、北海道版の中の空知・石狩・後志・胆振版が配布されていますが、今回、特別に、江別に特化した内容の江別版・特別号が発行されることになり、その作成に協力したものです。</p> <p>タブロイド判4ページのエコチル江別版・特別号には、岡崎が6月に小学校で行ったワットモニター出前授業の報告やいろいろなクールチョイスについての紹介のほか、温暖化やゼロカーボン北海道に向けた取組の解説、江別市の給食センターや環境課の取組紹介などが掲載されています。協力にあたり、子どもたちが、温暖化やクールチョイス、ゼロカーボンの取り組みを、身近なこととして考えられるよう心がけました。</p> <p>エコチル江別版・特別号は、電子版でもご覧いただけます。</p> <p>https://www.ecochil.net/ecochil/images/hokkaido/h2109-ebetsu/</p> <p>また、今年、私たちえべつ地球温暖化対策地域協議会が毎年開催している「えべつ環境広場」が30周年を迎えます。コロナ禍の前までは、野幌公民館で、いろいろな団体が、子どもたちを対象にしたさまざまなアクティビティを提供していました。けれども、今は、同じような形態をとるのは、難しい状況です。そこで、小学生が参加できるものとして、市内や自分の身のまわりの二酸化炭素排出削減の取り組み「ゼロカーボンの芽を探そう！」をテーマに、個人単位で参加できるクイズラリーを実施することにしました。</p> <p>クイズラリーの問題を、エコチルに掲載し、ハガキやwebから、回答を送ってもらうようにしました。クイズのヒントは、市内の全小学校や農産物の直売所、市役所の玄関前に掲示してもらっています。回答期限は、10月31日まで。少しですが、回答が届いてきます。解答や解説を加えた冊子も作成し、子どもたちに配る予定にしています。</p> <p>なお、これらの取り組みは、岡崎（報告者）と安倍隆さんが所属している「えべつ地球温暖化対策地域協議会」が本年度採択された環境省の「地方と連携した地球温暖化対策活動推進事業」の一環として実施しています。</p> <p>本事業では今年度、様々なイベントや情報発信を実施・計画していますので、よろしければ下記サイトをチェックしてみてください。</p> <p>▼http://elife.ebetsu-earth.net/</p>

実施写真等

